

窓ガラス飛散防止フィルムを 設置しましょう!

窓ガラス飛散防止フィルムを設置することで、大地震が起こった時や台風などの風水害時に、窓ガラスの飛散によるケガを防止し、安心して自宅で避難生活を送ることができます。



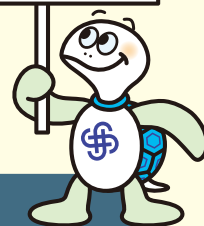
区マスコットキャラクター
かめ太郎

窓ガラスが割れてしまうと…

- ① 地震や台風などの災害時に衝撃や強風で割れたガラスは、鋭い破片となって飛び散ります。破片が直接あたる危険だけでなく、避難の際に飛散したガラスを踏んでケガをする可能性があります。
- ② 家の中に強風が入り込み、内側からの圧力で屋根が押し上げられて、飛散してしまう可能性があります。

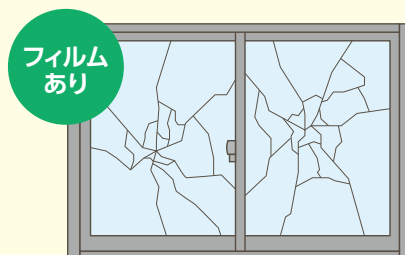
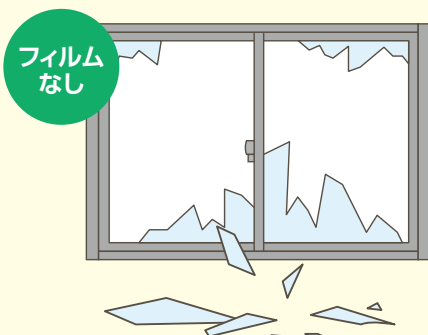


被害を
最小限にするため、
対策を
オススメします!



窓ガラス飛散防止フィルムの効果

窓ガラス飛散防止フィルムは、ガラスが割れないようにすることはできませんが、台風や地震などで窓ガラスが割れてしまっても、ガラス片が飛び散るのを防ぐことができます。また、ガラスが割れるほどの衝撃でも、フィルムは簡単に破れず、窓ガラスが枠から落下することを防いでくれます。



神奈川区では、災害時における、家の中の安全対策として、
窓ガラス飛散防止フィルムの設置補助を実施しています。



申請期間

令和3年 4/1 木 ▶ 11/30 火

事業の対象

神奈川区民 先着30名限定

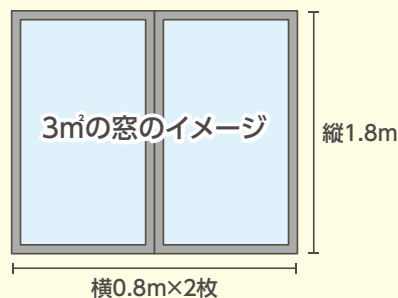
- ※企業や施設は本事業の対象外となりますので、ご了承ください。
- ※定員が超過した場合は、お断りさせていただく場合がございます。
- ※自ら購入したものは、対象外となります。

補助内容

フィルムの設置費用(フィルム代込)を補助します。

- フィルム1㎡あたりの基本料金は6,000円
(1㎡あたり8,000円の厚いフィルムも)
お選びいただけます

- 補助率は設置費用の2/3(補助上限30,000円)



例えば

設置面積が6㎡の場合

設置費用(6㎡): 36,000円
(基本料金 6,000円×6㎡)

- 補助金額: 24,000円
- 自己負担額: 12,000円

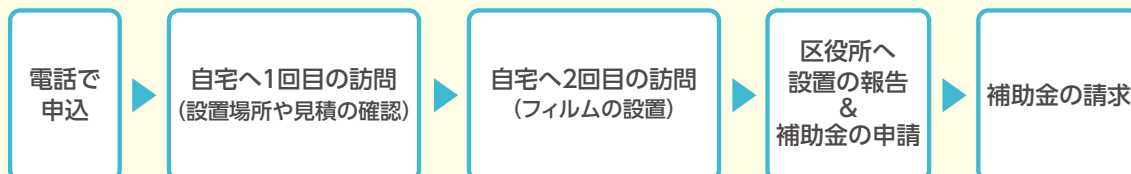
例えば

設置面積が9㎡の場合

設置費用(9㎡): 54,000円
(基本料金 6,000円×9㎡)

- 補助金額: 30,000円
- 自己負担額: 24,000円

事業の流れ



- ※フィルムの設置等は、日本ガラスフィルム工事業協会神奈川支部に依頼します。
- ※一旦全額負担していただき、後日区役所から補助金をお振込みいたします。

申込方法

神奈川区役所総務課防災担当へお電話ください。☎045-411-7004

★月曜日から金曜日、午前8時45分から午後5時まで(祝日・休日除く)